

福島イノベーション・コースト構想 交流・関係人口拡大に向けた情報発信強化事業

「大学等と連携した次世代人材向け情報発信」公募型プロポーザル 質問書に対する回答書

No.	質問項目	質問内容	回答
1	○委託仕様書 2～3 ページ 4 事業内容 （1）講義・イベント 4-(1)-オ （5）講義、イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)-ア	ゲストスピーカーの招聘を16回程度、講義回数を20回以上とあるが、ゲストスピーカーを呼ばない会の講義内容について、どのような制約があるか？（例：貴機構より取り組み内容をお話いただく講演を含むことを必須とする）	ゲストスピーカーの招聘を16回程度としていますが、ゲストスピーカーは大学側の要望に応じて招聘しますので、この回数は目安になります。また、ゲストスピーカーを招聘しない場合については、機構による『イノベ構想とその取組紹介』の講義を必須としますが、事業目的を達成するために効果的な方法と認められるものがあれば、ご提案ください。ただし、実施内容については、「仕様書4-(1)-イ」のとおり、事前に運営企画書を機構に提出し、了承を得ることを必須とします。
2	○委託仕様書 2 ページ 4 事業内容 （1）講義・イベント 4-(1)-ア	大学や対象ごとに講義内容のカスタマイズはどの程度許容されますか？（対象者に合わせて講義形式とワークショップ形式を組み合わせるなどの工夫は可能か）	事業目的を達成するために効果的な方法と認められるものであれば、特に形式等の制約はありません。ただし、実施内容については、「仕様書4-(1)-イ」のとおり、事前に運営企画書を機構に提出し、了承を得ることを必須とします。 〔参考〕2024年度：「講義＋ワークショップ」の開催実績あり
3	○委託仕様書 2 ページ 4 事業内容 （1）講義・イベント 4-(1)-エ	実施方式について、対面かオンライン開催かについて、一部はオンライン可とあるが、その割合や回数などに制限はあるか？	割合や回数に制限はありませんが、講義内容を効果的に伝えられる形態が求められます。
4	○委託仕様書 2 ページ 4 事業内容 （1）講義・イベント 4-(1)-ウ	委託事業者の担当者は、対面講義の場合は基本的に1名以上帯同する理解で良いか（開催報告など作成のため）？	帯同するスタッフの人数に制限はありません。なお、1名のみで当日の現場対応や報告書の作成等を含めた事業運営、不測の事態への対応が可能と判断すれば、1名の帯同も可です。
5	○委託仕様書 3 ページ 4 事業内容 （5）講義、イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)	「なお、この回数の中には、機構で調整中の講義を含み…」とあるが、具体的にはどの大学との調整を貴機構において調整中か？	5月16日の時点で、これまでの開催実績のある大学等（10校程度）を中心に調整を進めていますが、実際の実施大学等は契約後の打ち合わせにより共有・決定しますので、企画提案段階においては自由に設定していただいて問題ありません。
6	○委託仕様書 3 ページ 4 事業内容 （5）講義、イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)	国内大学だけではなく、海外大学を対象とすることは可能か？	可能です。ただし、通訳に関わる費用等については、委託費の中での支出となります。
7	□募集要領 7 ページ 1 3 選定方針 （3）審査基準 （4）評価方法	募集要項13(3)に記載されている「審査項目」は計7つ（事業遂行能力等が2つ、企画提案内容が5つ）であり、13(4)の「評価方法」によれば審査項目ごとの満点が5点であるが、これを掛け合わせた点数35点が(3)の合計点100点と一致しない。7つの「審査項目」中にさらに細かい項目があるのか、募集要項上表れていない審査項目と配点の詳細についてご教示いただきたい。	各評価点に2～5倍の係数を乗じたものが配点の点数になります。
8	委託料の支払い	謝金ならびに運営費の充填のために、委託料を契約期間内に前払いもしくは分割でお支払いいただくことは可能か？	一定の割合で前払い金を請求することは可能です。企画提案採択後の協議の中で確認させていただきます。
9	プレゼンテーションについて	プレゼンテーションをオンラインで実施することは可能か？	可能です。オンラインでの審査を希望する際は、事前に申し出てください。希望者に対しては、審査会前に、招待メールをお知らせします。
10	○委託仕様書 2 ページ 4 事業内容 （1）講義・イベント 4-(1)-イ	「仕様書4-(1)-イ」の運営企画書について、講義実施予定日の何日前までに機構に提案・提出する必要があるか？	具体的な規定はありませんが、早めの提出が望ましいと考えております。なお詳細については採択後の協議においてご相談させていただければと考えております。
11	○委託仕様書 2 ページ 4 事業内容 （2）大学生等への情報発信について 4-(2)	「仕様書4-(2)」の大学生等への情報発信について、過年度までは具体的にどのような取り組みを実施したのか、またその評価と今年度の委託先に期待する事項などはあるか？	令和6年度においては、本事業で実施した講義、イノベ構想に関わるイベント、企業紹介等の情報を機構のホームページやSNSで情報発信していました。また令和7年度については、多くの学生が、継続してイノベ構想、イノベ地域に関わりが持てる情報発信の方法等をご提案いただけることを期待しています。

12	○委託仕様書 3 ページ 4 事業内容 (5) 講義・イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)-ウ	「仕様書4-(5)-ウ」の「ふくしまイノベゼミ」での情報発信について、具体的にどのような内容を想定しているのか？	講義・イベントに参加した学生を対象に「福島イノベ機構に関わりのある企業紹介」「イノベ地域で開催するイベントやツアー紹介」「イノベ地域の日常の様子」「福島県や浜通りの最新情報」などの情報発信を想定しています。
13	○委託仕様書 3 ページ 4 事業内容 (5) 講義・イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)-イ	会場／開催時間／必要な設備等など実施にあたり条件やご要望があればご教示ください。また、イベント当日の主催側（機構・出席企業等）は同会場に集まるなど、会場をどこか確保する必要があるのか現時点での想定を教えてください。	ZOOM、Web-ex等のアプリを利用し、それぞれの場所でPCを操作し実施する形を想定しています。したがって主催者がどこかに集まることは想定していません。なお、ご参考までに、令和6年度の開催日、時間を次にお示しいたします。 〔参考〕令和6年度オンラインイベント ・開催日：2024年12月26日（木） ・開催時間：19:00～21:00
14	○委託仕様書 3 ページ 4 事業内容 (5) 講義、イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)	仕様書P3(5)に「機構で調整中の講義を含む」と記載がございますが、現在どのくらいの大学と調整されておりますでしょうか。	5月16日の時点で、これまでの開催実績のある大学等（10校程度）を中心に調整を進めています。
15	○委託仕様書 2 ページ 4 事業内容 (1) 講義・イベント 4-(1)-ウ	昨年度実施した際、講義の一環として教授が進行をしてくださいますでしょうか。もしくは司会進行役による進行が必要で司会はどのような方がよろしいでしょうか。	昨年度の進行については基本的に大学側の教職員が行っていましたが、事前に大学側との調整が必要となります。
16	○委託仕様書 2～3 ページ 4 事業内容 (1) 講義・イベント 4-(1)-ウ (7) 上記に係わる運営全般 4-(7)-ア	講義等の一環として訪問先の教室をお借りすることができ、講義及びゼミでの講演に関して、会場費は原則発生しないという認識でよろしいでしょうか。	これまでは発生しておりませんが、大学との調整の中で都度ご判断いただくことになります。
17	○委託仕様書 3 ページ 4 事業内容 (5) 講義・イベント、「ふくしまイノベゼミ」の実施・情報発信回数等について 4-(5)	講義とゼミの違いについて念のためご教授願います。	講義は参加する学生の人数も比較的多く、主に知識習得を目的としておりますが、ゼミは少人数のグループでの議論、調査研究活動及び発表等を通じた学習形態だと言われております。また、本事業は、「イノベ構想」、「イノベ地域」、「イノベ構想に関わる取組」等を広く、深く、効率的に周知することを目的としているため、大学側との調整の中で、講義とゼミの2回を実施することも可能です。